

高等学校

校長あいさつ



校長

梶 清史



皆様、こんにちは。大子清流高等学校の「スクールガイド」をご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、長い伝統と歴史を持つ、茨城県立大子第一高等学校（1907年～2006年）と茨城県立大子第二高等学校（1910年～2006年）の精神を受け継ぎ、2004年4月に誕生した、今年度創立14年を迎える高等学校です。『自律』、『創造』、『友愛』を校訓に掲げ、社会の変化に主体的に対応でき、個性的で創造性や国際性に富む、心豊かな人材の育成に向け取り組んでいます。

『農林科学科』（1クラス）では、「農業科学コース」または「森林科学コース」を選択し、専門的な知識や技術を実践的・体験的に身につけることができます。地域の特産物の「常陸大黒」、「リンゴ」、「お茶」等を利用した食品加工技術を学ぶ科目『奥久慈の四季』、地域の特用林産物「八溝杉」、「うるし」等を利用した木材工作技術や、おがくずを利用した「オオクワガタの飼育」等を学ぶ科目『八溝の恵み』など、魅力的かつ特徴的な科目を多く設けています。また、募集は全国の中学生を対象とし、親元を離れて学ぶ生徒のための里親制度も用意していますので、是非応募してください。就職だけではなく、専門性を活かした大学への進学についても対応しています。

『総合学科』（2クラス）では、各自の適性や進路希望に応じて「人文科学系列」、「自然科学系列」および「福祉系列」を選択して学習します。国公私立大学や専門学校、公務員、一般企業など、生徒の幅広い進路希望に応じた親身できめ細かな指導を展開しています。特に福祉系列では、県内初の実務者研修を実施し、技術はもちろん、福祉関連従事者としての福祉観や倫理観を身につけることができます。

さらに、本校では、地元の大子町から人材育成や地域の活性化を目的に、国際交流や学力向上に対する支援、給食の提供など、多くの支援・協力をいただいて教育活動を行っています。

皆さんの「夢」を実現できる教育を展開するとともに、地域の次代を担い、将来、様々な分野で活躍できる活力ある若者を育てたいと考えております。

今後とも、大子清流高等学校をよろしく願いいたします。

生徒会長からのメッセージ



生徒会長

豊田 あかり
(3年・生瀬中出身)

大子清流高校には勉強や部活動、資格取得、習い事などで毎日忙しくしている生徒がたくさんいます。これだけを聞くと、不安だと思う人もいるでしょう。しかし、ここで見方を変えてみましょう。忙しいというのは時間を充分に使っている証拠だと思います。机に向かってすることだけが勉強ではありません。部活動や習い事、生徒会活動やボランティア活動などにおいて、自分の実になることを思う存分経験しているということです。また、日々の生活で悩んだり息詰まったりした時には、先生や友人が力になってくれます。そして、輝流祭や体育祭、修学旅行や球技学年マッチなどの学校行事で大いに盛り上がることもできます。

私も勉強や部活動の美術、生徒会長、そして、学校外でのよさこい。すべてに全力で取り組むことは大変ですが周囲の友だちや先生方に助けてもらいながら頑張っています。

高校3年間で、何か一つでも自分のためや人のためになることをしたい！色々なことに挑戦したい！成長したい！そう考えているそのあなた。ぜひ、大子清流高校へ！

